

しちのへ 農業委員会だより

第7号 (通巻第12号)

2008年10月1日発行

発行 七戸町農業委員会

編集 編集委員会

所在 七戸町字森ノ上131番地4

電話 68-2967(直通)「内線260・261」

FAX 68-2486

E-mail nougyou01@town.shichinohe.aomori.jp

発行部数 6,000部

でき秋に向けて 農道整備



中岫エコロジーネットワーク(代表田嶋政榮氏)では、昨年度から始まった農地・水・環境保全向上対策事業の一環として、地区内水田(受益面積60ha)農道への敷き砂利を行った。(詳しくは6ページ) 「H20.7.29撮影」

とげりーてり信域 おにとてし業代えの減ののま村 所代微長員員り満 礼理農
い、ま層お組頼にこり努な、て委のて荒、高がでをご存表力に会6、了こ申解業農
た就すのりんさ密のまめっ良、員変お廃担齡あに取承でとな選が名選にのしと委員家農
し任よごまでれ着よすててき誇は化りない化りなり知ごしが任発の挙伴た上ご協業の皆様方には、日頃
まにう支す参るしう。参、農り、にまど手やまく巻のざてらさ足合委うび農ま、2115般業す。賜り格別、くお
す当お援のり委たな り地業と地対す深不新す非くよい、れし計員一農業員。の厚くお
。っ願とでた員活こい農の命のすこなに就農に境にす善業し図名名選員にの任
の申理今と作をかと業相感代べう問よ農業者就し、業。を者たらにと挙もり任
ごし解後と考にじ、っ再相も者、たを農の業いこ・く利誠もり任
挨拶上をと考にじ、っ再相も者、たを農の業いこ・く利誠もり任
挨拶賜もえ取てて生手っと農時抱地激者もれ農す益に会委期

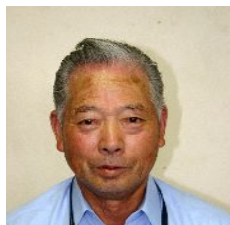
会長就任の「挨拶
七戸町農業委員会
会長 佐藤午之助

農業委員として、積極的に位置づける業務として、「認定農業者等の担い手への農地利用調整：あっせん」「農地の監視および耕作放棄地等の解消」地区担当制の強化を重点に頑張ります。



委員
上野 貞次郎
選挙委員
坪地区

地域農業発展のためがんばります。



委員
鳥谷部長 作
選挙委員
天間館地区

儲ける農業経営を応援します。



委員
浦田 守
選挙委員
倉前地区

大地からの恵みのありがたさに感謝し、次世代の耕作者と共に、日本の農業の維持、存続しなければならぬと考えています。



委員
和田 明彦
選任委員(八甲田農協推薦)作田川目地区

南部地域農業共済組合から推薦され、4月から引き続き農業委員を務めさせていただくことになりました。活力ある農村・農業、生きがいのある農家づくりのために頑張ります。



委員
山田 正
選任委員(南部農済推薦)野々上地区

優良農地の有効利用など、地域農業の活性化を推進し、地区農家のために頑張りたいと思います。



委員
天間 敏行
選挙委員
天間館地区

地区農家のため一生懸命頑張りますので、なんでも相談してください。



委員
附田 勇
選任委員(議会推薦)榎林地区

農政を通じ、農業者の活性化を図る努力をします。



委員
竹内 勝憲
選挙委員
野々上地区

遊休農地の解消と自給率向上に努めて参ります。農家の皆さん、農政等に対するご意見、ご要望をお聞かせください。



委員
瀬川 秀義
選挙委員
上川目地区

農業としての一番大事な財産は、家族と農地です。輸入食料に頼らず安全・安心な食料作りを推進し、遊休農地の解消に向け、良き農家の相談相手になりたいと思います。



委員
金見 肇
選挙委員
野々上地区

後継者育成と、農地の無断転用防止に努めたいと思います。



委員
鳥谷部 隆 男
選挙委員
中野地区

厳しい農業の現況を認識し、諸問題に対し、地域の皆さんと共に、取り組んで参りたいと思います。



委員
大池 勉
選任委員(議会推薦)大池地区

収穫の喜びと、若者が就農したくなる魅力のある農業を目指して、頑張りたいと思います。



委員
中澤 鐵生
選任委員(荒屋平土改区推薦)野々上地区

農業離れと農地の荒廃が進行する中、農地パトロールなどを通じて、農地の大切さを訴え、耕作放棄地の解消と農地の効率的活用を積極的に推進したいと思います。



委員
町屋 清志
選挙委員
附地区

長年農協運営に携わってきた経験を生かし、農家(農業者)の皆さんと共に農政活動を進めて参りたいと思います。



委員
築田 喬
選任委員(とうほく天間農協推薦)坪地区

あなたの地区の担当農業委員

農業委員担当地区制を実施

農業者の代表である農業委員は、担当地区において、地域農業者の要望をくみ取り、これにきめ細かく応えていくとともに、「地域の世話役」としての活動に積極的に取り組んでいきます。

その主な内容は、

- ① 農業者に対する相談・指導等、日常相談活動
- ② 農地法等法令業務、相続・贈与税等納税猶予制度、現地確認活動及び指導
- ③ 遊休・耕作放棄地、無断転用等の点検活動及び指導(農地/パトロール等の実施)などです。

農業委員の担当地区における指導相談等の取り組みについては、「農業委員活動記録カード」に記載して、委員会活動に反映していきます。

農業、農地等に関しては、地元の農業委員に、お気軽にご相談ください。

地区	担当地区(行政区)	地区委員	電話番号
天間林地区	上原子1・上原子2・白石・栗ノ木沢・白金・原子 ・柳平・尾山頭・向原子・坪1・坪2・坪3・後 平・馬込・金木・金沢・天間蒼前1・天間蒼前2・曙 ・黄金	上野 貞次郎 松山 茂喬 籾田 喬	68-3794 68-4355 68-4183
	市ノ渡・疍1・疍2・夏間木1・夏間木2・大沢・ 十枝内1・十枝内2・底田・古和備・鳥谷部・栄・ 手代森・向中野・諏訪・中野・長下・道ノ上・ 小又・森ノ上・森中・松ヶ沢・旭・	町屋 清志 鳥谷部 隆男 天間 正大	68-4189 68-3957 68-2080
	原久保・中野団地・ききょう団地・桜木・千鳥・十字 路・中島・天間1・天間2・天間3・天間4・寺沢・ 一本木・石沢・舟場向・狐久保・上野崎・下野崎	天間 敏行 天間 六朗 高田 武志	68-2824 68-3780 62-5584
	花松・中岫・長沢・附田・榎林1・榎林2・榎林3 ・昭和・ニッ森・貝塚・李沢・甲田	鳥谷部 長作 附田 勇 佐藤 午之助	68-3330 68-3565 62-4542
七戸地区	城内・下川向・上川向・上町・横町・下町・向 町・新川原町・新町・小川町・川原町・東大町・ 柏葉町・袋町・南圃	浦田 守彦 和田 明彦 大池 勉	62-2480 62-2445 62-2229
	荒中見・七戸蒼前・大荒・野沼寺・川去	金見 肇 竹内 勝憲 中澤 鐵生	62-9280 62-6475 62-9259
	作田川目・館野・道地川目・倉岡川目・上川目	小栗 作之丞 瀬川 秀義 山田 正	62-4318 62-9362 62-5476

お知らせ

この農業委員会は、7戸地区の各町に、委員の業務の振り分けが完了し、おたがいの業務に専念できるようになりました。おたがいの業務に専念できるようになりました。おたがいの業務に専念できるようになりました。

いどとさな 期です許は な事夕で
いう思せが皆す、る認初農り務一4
たぞいてら、様る慎業可め業ま局よ七
しよまい、のと重務等て委した。配農保人
ます。だ一指ろつ主法も会。置業健事
す。き杯導で正な令に、業の換委セ
くお た務をす。確もに、務の関、務員
願 いめ得。をの関、務



町屋均事務局次長

新任職員紹介

七戸町農業委員会全国農業新聞特別賞受賞 第14回「農業委員会だより」全国コンクール

法の発①の間ら、業査受町でいののの6、内 との戸村のの別の間賞員さ農業点た推都県国
配行発では2 平委対賞村あて五八弘回平でちな快町、七で賞う特・会れ業新、も薦道農コ農今
布回行、発月成員象ででり4所戸前コ成のなっ拳を合戸、をち別優はた新聞優の応府業ン業回
率数体行ま9会ともは、番川市市ン1上みたと通併町町受の賞秀上。間特秀で募県会ク委で
、制さで年だなあ初市目原・・ク年位に。なじ後・村賞全一賞位当賞別賞あに 議1員14
配農(れの1よっるめをの市第第1度入青 受、新聞併た農さ全賞戸点7点、り業選はだ目
布家年た1月りた。て除受は3 9ルの賞森 賞初七林前も業れ国(町が点、優実委考、よと
方へ間も年かは農審のく賞続回回で第は県 賞初七林前も業れ国(町が点、優実委考、よと

今回で14回目です。このたびは、都道府県選考を経て、全国農業新聞特別賞を受賞しました。これは、農業新聞の読者から選ばれる、最も優秀な農業新聞記者の表彰です。この賞は、農業新聞の発展と読者の満足のために、農業新聞記者の努力を称賛し、励みを与えるものです。この賞は、農業新聞記者の努力を称賛し、励みを与えるものです。この賞は、農業新聞記者の努力を称賛し、励みを与えるものです。



全国情報会議(関係者1,000名参加)の席上で受賞を受ける上位入賞農業委員会代表(左側から2番目が田嶋編集委員長)「東京都文京区 椿山荘 H20.4.9撮影(オリオンの間にて)」

真工い④るりす③がる会活に体②
や夫見誌か下く記あかの動制限編
力が出面しげわ事る、主を定等集
ッさし内容たかのか独張知さ一内
トれや容内り書し自がられ構容
がてし(容やき のこせず成(内
効いイ分とす方 企め、が内
果るアカない(画ら農委情容
的かウリっか読 やれ業員報、
に、トや て、み 内て委会伝編
使写のす い掘や 容い員の達集

待者リ業シ提う員員なし発る委、誌手、々等自、ては数、位で委6が回回ら面に、的 審わ
さし一再ヨ供地会会こて行だ員頑を作予あに治地い前81で、員委20が数れづ読読に講査れ
れとダ生ン・域活広といがけ会張3り算るよ体域る回頁回見審会員委12はるくんみは評さい
てな1の媒コ活動報かる求年もっ回ではとる財格。比で当て査で会員委40がりでや親とれる
いる(オ体三性の誌ら。め3あて以優少思予政差市べ、たも結、、会員委、のもすししまか
るこせピ、ユ化先は、こら回りい上れなわ算の拡町て発り平果平4、会員年工らくみてし
。と論二地二の端農農のれ以、る発たいれ削遍大村減行平均上均回3、会間夫え、が、たな
が形オ域ケ情を業業よる上で農行広がる減迫な合少回均.8位.9が回2中発がる農あ全。ど
期成ン農1報担委委うとのき業し報、が等化ど併し数頁回0回2が回1行見紙家り体 が

おめでとうございます。(受賞を記念して)



編集委員
小栗作之丞 会長職務代理

編集副委員長
和田 明彦 委員

編集委員長
田嶋 政榮 委員

編集委員
鳥屋部 長作 会長

編集委員
天間 正大 委員

《特集》

全国農業新聞転載

担い手にさまざまなメリット

代億し 明中定近と資成て大 は子、済無ス村さ利村いさ3る資 | 営 紹認ト手ー 3
 化円資融だ期農くこをのほ変こ大に利が利すのれ子振てれ月。金し基金介定措にと年平
 資、金資ら問業投ろ今財県好のきな子終る助、助興はた3119が資盤融す。業置対位間成
 金は法の限う。内に者資も年源・評措い。の成るな、を・が金農のま4利一化係。者講る付け集度
 は人場度額すら予た先足村地担、ではまる実プ市拡か山にで月子と資と資は、のじ々ら中
 個が合額はるば、がと送かの域い、で、継で返質う町大ら漁つに1で農金(は、支らなれ、改
 人が3、は、こ、と、あ、う、し、融助つも ト利
 1円。人ス、と、こ、あ、う、し、融助つも ト利
 千が。人ス、と、こ、あ、う、し、融助つも ト利
 8近1 | 賢集認 た融助つも ト利

国の支援措置①

スーパーL資金など無利子化



に融度判・金急 る会はのい 象超
 はな資が断無をにここ経へ経手なにえる
 なお額ある証週要ほな、が営本、合人
 つ無はる。クで間と、が、診農法支の協合担
 て利5。イ融以す、担要診業人援場協
 い子百1イツ資内に小口手とな受人場協
 ない融万回クの融可無担のがな資緊る
 の以た融否担のがな資緊る
 対下。の制を保資緊る

千い法度て善象資保定 外百円。百
 万、人額い計と制証農またと万。万
 円5ははる画なを融者、は、経。融い、法
 、千売個このの活資は、管、無が良好な
 万上人と目の標は用す、無円担保好な
 万高がな標は用す、無円担保好な
 満に1ど。準業き円滑保化・融無認
 場つ万融に経る。滑保化・融無認
 3、場、万、合、千、以、千、合、て、円、資、達、営、限、し、改、対、融、無、認

経営改善に有効利用を

担い手経営展開支援リース事業

市に助定れ望度ス8同女機用ツなる | 機るなにが一つ業 一機リー 利リををや
 町減成のるがを料年じ性械性クもス械た経沿経は。者この部械 | 担昨用ツ低施リ
 村額額4見多想のま期期・のやのの料・め営つ管認一がの助・スい年者トく設 | スに
 へさは倍込み定概で間間施あパは。を施に改て改定認活用業さ設業経人多あるは、による
 りれ通のみ場しね。では設るソ軽対助設必善機善農定用業でのれの一営気い、な、な、
 した常申。合で0補3リ。もコト象成の要を動計業農でちる。 | 拡開高 担ど初農
 ス。の請昨にい%助年 | リのソラとすりな図的画者業きつる。 | 充支か 援つ手メ資
 助希4が年はる、縮が0はら契ス除ど 支の認 ス料さ援つ の
 成望分あ度縮が0はら契ス除ど 支の認 ス料さ援つ の
 を者のりは減、%リ最約料いの 申は1、予さ要程 | 高とのた汎



国の支援措置②

機械・施設のリース料を支援

れ画両 しへもはる限5せ村料
 て書方なて地同認機。0てがの
 いのとあ提域じ定械リ024国
 る導も、出貢。農・ | 万分分が
 こ入農機。す献希業施ス円のの4補る市行上人で新託
 と計業械。画者型、の助と相の率と村旨面営5た拓農象スな、の積型農7出全業実。のいし
 が画経・画書はと助対成な当1はがとの的で以個どの業なをの積型農7出全業実。のいし
 必に営施、作町ず期との、市 | 要。結約積、経よ、受認成械行一者で限へ施
 要。載善は、成村れ間な上 併町ス。すを以法営、委定す。うは支終はの主

“農地と担い手対策に重点”

を役役は 及な老動た まて者を政市へやを す確りの改の 組情消可 し革業度保有め農
し割、こ推い後をめま。重の反策町の、積さ。保の掘善農まん報、を農てのの・効、業農
てを世地の進農の行のた。要公映に村答行みら。・支りの地たでの農は地担推振適育利「・業農
い担話域よを業生う調、な的さ地、申政上、育援起支の認い一地じのつ進興正成用優農委
まい役農う凶者活ほ查地、割代るの道どのた農、成なし援利定ま元基め権てをに執「」良村員
す、と業につ年安かや域、をを表と農府に建意業。な台休移ま政けとど、担地発は、
様しの農て金定、情農、担機い業県よ議、の、にに地のた員構地農手確の地
々てリ業い制に農報業、つ関つ者、つ、ど帳農動し委た、員構地農手確の地
な重「委ま度欠業提振興、てと農の国て諮公、い手農業経ど、取よの許。会造域地の保た域
活要ダ員す。普せの活のいし業声の、問表、まの作者営へ、りる解認 と改農制確・ の

にまだ民る一変耕水水草 2ら耕耕 に茂放 1 迷惑田嫌わんほ
なすかののあ見作田ほ住景う作作何なりつ水 荒 1 迷惑田嫌わんほ
りまら批かの苦放地う宅観こででらつ病て田 荒 1 迷惑田嫌わんほ
りす勝判し農し棄地ほ周をととききかて害置や 荒 1 迷惑田嫌わんほ
ます反手にら家はもはどのや反感い、で使つたも 荒 1 迷惑田嫌わんほ
感で「こやの目に農道や対立も 荒 1 迷惑田嫌わんほ
をかよ分うるで立、在、沿、立、も 荒 1 迷惑田嫌わんほ
う「のし気す。しす、ま、立、も 荒 1 迷惑田嫌わんほ
こは土たが、しす、ま、立、も 荒 1 迷惑田嫌わんほ
と、地住あ、大、る、た、の、も 荒 1 迷惑田嫌わんほ

をかをと、作割れえををさい者
生り、放ををてま持ずま「
じでその棄果こすつ耕せ以
かなのたそ。者者のす。外
ねく機まる地ち努る「は
ま、能を放のとんめ者農認
せん。損つでして耕とがはら
問う置。の作も農荒れる
題ばく耕役さ言地らて

他の農家の迷惑にならないよう 農家の常識を守りましょう

う。物迷隣防う がのがし、農 うな管足事
の惑接除場農懸圃る、作適にい理に者こ
管と圃・合業念場ば収物切な圃等よこの
理な場除は、経さへか穫ににり場適り、高数
にら等草、營れ病り量は管まが切に農化来、
務な、等適へ、ます、虫な減害さ。た。見行作や、
めい他を期耕す。の、収虫れ、さわ物後農
まよの心に作、の、飛、にがなれ、れ、の、継作業
しう農が病、害、散、隣、つ、発、い、る、て、肥、者、業
よ農家け、害、虫、行、等、接、な、生、と、よ、い、培、不、従

人の振り見て 我が身振り直せ!

ではは耕第ひのの「
ご農おで歩て休の農地は
相業近きとは・実荒踐荒
談委くなくえ効廃こらさ
だ員のなます。用防が、
さ会農なつす。対止、耕
い。務委た、策、策、農、す
局員とき の、地、も
ま又き の、

ま切ま認のまがすの各毎
し日す等後す提。締種申5
よのをが現と、出申切申日
う。守であ地、さ請日請書
り。締り確それ書で書は

編編編す。務要誌め、思をり 足ら
“ “集集集よ局望に、農い提を讀い新編
委員委員委員うま等対町家ま供心みたた新編
員委員員員おでをす民のす。てけすまメ員会
員長 願お農るの皆、参、いしんは
佐 長 い届業ご皆さんを、り農紙た。18
藤天町高天、いけ委意さん、た業面。で月
午間屋田間、た、員見ん、の始、い情づ、で月
之六清武正、し、だ、会、の、始、い情づ、で月
助朗志志大、ま、さ、事、ご、本、と、報、く、発、か

編集後記

●●●で購す富域県分紙行業
購送年発す読にに内かでし者全
7戸読料問行か。しこ掲密のりですの国
6町申含購行か。の載着身やす。て立農
8業しむ読週金曜日 業業業
1農込7料 米機さしたなく政農に
2委み 2 はに記話ら動の業
9員 0 は、は、事、題、ら、の、業
6員 0 いか非、も、や、え、き、専
7会 0 がご 豊地 を門、農

みんなで読もう

全国農業新聞